

平成29年度第1回埼玉県公共事業評価監視委員会 会議要旨

1 事前評価実施事業の審議

① 201 道路改築事業 一般国道140号

○ 質疑

委員：費用対効果で計算をしている50年間の維持管理費は、県単独費となるのか。

事業課：通常は、全て県単独費になる。

委員：大滝トンネルと現道の国道140号は、トンネルが完成するとどのような関係となるのか。

事業課：現道140号は、トンネル完成後、市道となる。大滝トンネルは、西関東連絡道路 一般国道140号となる。

委員：トンネル施工箇所周辺において、環境に配慮する内容などないのか。

事業課：環境調査の結果、現段階では特段に配慮する内容は無い。

委員：総事業費の99億円がB/Cの算出では83億円になるのはなぜか。

事業課：B/Cの算出の考え方によるものである。費用の算出では、将来投資する金額を現在価値に換算する際、価値が減少する考え方のため、総事業費より小さくなる。

○ 対応方針（案）について

会長：平成30年度の新規事業箇所とする対応方針案でよろしいか。

委員：異議なし。